

2019-20年度 RI2680地区

第1回学友小委員会

日時：令和元年7月13日（土）午後3時から午後4時30分

場所：ガバナー事務所会議室

司会：永松 潔和

出席者

山本 正二国際奉仕委員長 圓尾 美佳国際奉仕副委員長 祭 ショウレイ委員
松下 衛委員

1. 開会あいさつ 永松 潔和
2. 議事録作成 永松 潔和
3. 委員自己紹介
4. 審議事項

①学友委員会立ち位置

これまでロータリーの青少年、国際奉仕のプログラムに参加されたロータアクト青少年交換、RYLA、財団奨学生並びに米山奨学生はそのプログラムが終了された後の受け皿 として青少年交換は ROTEX RYLA は RYLA 学友会、財団奨学生は財団学友、米山奨学生は米山学友として個々に活躍しておりました（ロータアクトはまだ学友会は現在検討中）RI はこれらの学友会を一本化してロータリーファミリーとしてその後もフローして会員増強に繋がりたいと考えているようです。当学友委員会は各小委員会の活動を尊重しつつこれら学友の活動をフォローしていく役割と理解しております。

②浅木ガバナーの員会諮問事項の確認

- ・学友会相互間の交流を促進し、ロータリーファミリーとしての一体化意識を形成する。
- ・学友の地区やクラブへの行事への参加を積極的に推進し、ロータリーに対する理解を深め、会員増強委員会と共に新しい形の会員基盤を考える。
- ・関係委員会と連携し、ロータリーファミリーの集いを企画し、実施する。

③学友委員会の年間スケジュールの確認

浅木ガバナーの諮問事項3項にある会員増強委員会と共にとあるので
12月の研修デーの会員増強委員会に出席して学友会の説明を行う

学友会総会をこれまでの形式をやめて2月の地区大会のロータリーファミリーの集いの前にそれに準じた会を開催する。

5. 報告事項

委員会からのお願い

これまでの総会で行っていた会計報告は各小委員会で会計報告書を作成しロータリアンの監査を受けた後、友委員会で収差してガバナーに報告する

各小委員会でを行う地区内行事に関しては各小委員長の判断にお任せしますが地区外(特に海外)について参加する学友については危機管理上学友委員会に報告していただきガバナーの承認を受けた上で参加させてください。

またクラブ行事で学友を呼ぶ場合もこれに準じてお願いいたします。

承認のない場合は地区外(特に海外)で事故等が発生した場合は地区として対応できませんので必ず承認を受けてください。


各学友相互の交流に関しては学友に自主性を尊重するため新たに学友連絡協議会を学友で開催しお互いの活動の案内を行う。

その際ロータリアンもロータリーの行事への案内も行う(地区行事だけでなくクラブ行事の案内も)

ロータリーファミリーの集いに増強委員会のメンバーも参加いただき学友会への理解を深めていただき会員増強の参考にしていただく

6. 次回開催予定 8月17日 土曜日 15:00~16:30 学友合同

場所 ガバナー事務所

議事録確認日	2019-7-29
ガバナー署名	 成木幸雄